

国内最大規模の窯跡

備前陶器窯跡 伊部南大窯跡・伊部北大窯跡・伊部西大窯跡・医王山窯跡



伊部南大窯跡



伊部西大窯跡



伊部北大窯跡

指定区分	国指定史跡
読みかた	びぜんとうきかまあと いんべみなみおおがまあと・いんべきたおおがまあと・いんべにしおおがまあと・いおうさんかまあと
所在地	備前市伊部
指定年月日	昭和34年5月13日
解説	伊部南大窯跡は、室町時代から江戸時代にかけて共同で操業された備前焼の大窯。東窯跡・中央窯跡・西窯跡など、七基の窯跡と、破損品や窯道具を捨てた巨大な物原(ものほら)からなっている。山麓の傾斜地に築かれた半地下式の登り窯で、東窯跡は長さ約54mにおよぶ。岡山藩の保護を受けたが、幕末になると窯の経営がたちゆかなくなり、使用されなくなった。また、伊部西大窯跡に接する医王山窯跡は、平安時代から室町時代に至る十基の窯跡からなる。備前焼の成立から大窯へ生産が集約されるまでの間における、窯の構造や生産された器種など生産の在り方とその推移を知る上で重要である。伊部南大窯跡のほかに、同時期の西大窯跡及び北大窯跡、医王山窯跡を総称して、備前陶器窯跡という。平成21年2月12日追加指定平成30年2月13日追加指定
アクセス方法	【伊部南大窯跡】伊部駅から徒歩10分【伊部西大窯跡】伊部駅から徒歩約20分【伊部北大窯跡】伊部駅から徒歩約15分【医王山窯跡】伊部駅から徒歩約20分
公開状況	自由
設備	
備考	伊部南大窯跡の説明板設置場所にはベンチが置かれ、小休憩ができます。

きつずページ



伊部南大窯跡



伊部西大窯跡



伊部北大窯跡

していくぶん (指定区分)	国指定史跡
ぶんかざいめい (文化財名)	備前陶器窯跡 伊部南大窯跡・伊部北大 窯跡・伊部西大窯跡・医王山窯跡
よみかた	びぜんとうきかまあと いんべみなみおお がまあと・いんぺきたおおがまあと・いんべ にしおおがまあと・いおうさんかまあと
しょざいち (所在地)	備前市伊部
していしたひ (指定した日)	昭和34年5月13日
せつめい	備前焼(びぜんやき)は岡山県を代表(だ いひょう)する焼き物(やきもの)で、今から 800年ほど前からつくられています。これら の大窯跡(おおがまあと)は、室町時代(む ろまちじだい)から江戸(えど)時代にか けて備前焼が焼(や)かれていた窯(かま)の 跡(あと)です。伊部南(いんべみなみ)は 日本でも最大級(にほんさいだいきゅう) で、およそ54メートルの長さの窯跡があり ます。